ROOKIE RACING

SUPER FORMULA



SUZUKA

2026 SUPER FORMULA Round 11 / 12

全日本スーパーフォーミュラ選手権 2026 第 11 戦／第 12 戦　鈴鹿サーキット
11 月 20 日（金）～ 22 日（日）

PRACTICE フリー走行

11 月 20 日（金） 天候：晴れ／路面：ドライ

4 月にモビリティリゾートもてぎで開幕した 2026 年の全日本スーパーフォーミュラ選手権は、いよいよ今シーズン最終大会となる第 11 戦／第 12 戦を迎えた。舞台は例年同様、三重県の鈴鹿サーキット。難攻不落のドライバーズサーキットで、いよいよ 2026 年が締めくくられることになる。

今季は福住仁嶺を擁し一年を戦ってきた NTT docomo Business ROOKIE にとって、この鈴鹿は思い出が残る地。5 月に行われた第 5 戦では、福住がチームに嬉しい初優勝をもたらしたコースだ。鈴鹿はシーズンオフから良いタイムが残っており、ドライバー、チームにとっても好印象がある。すでに福住の 2026 年のチャンピオンの可能性は消滅してしまったが、少しでもシリーズランキングを上げ、良い形でシーズンを終えるべく、熱い思いとともに 11 月 20 日（金）の専有走行に臨んだ。

この日の鈴鹿は晴天に恵まれていたものの、朝から強い風が吹いており、気温 13 度／路面温度 20 度という数字以上に冷え込みが厳しい。セッション後半には一度赤旗が出されたが、4 回のアウトインを行いながら、終盤にはニュータイヤでのアタックシミュレーションを実施。1 分 37 秒 716 というタイムを記録し、トップでセッションを終えた。

午後 2 時 15 分から始まった専有走行 2 回目は、気温 14 度／路面温度 22 度というコンディション。ただやはり風が強く、走行中も風の影響を受けることが多かった。

そんななか、開始 34 分にはストップ車両の発生により赤旗が提示されると、その後組み分け走行の時間に至るまで 3 回の赤旗中断があるなど、荒れたセッションとなった。福住は 1 分 37 秒 902 というベストタイムで、4 番手で終えた。

ただこのラップも「スプーンで失敗してしまいました」というもの。「走り出しは路面が悪かったのですが、順調にトップタイムを出せました。午後も赤旗が多かったのですが、最後のニュータイヤでの走りで、失敗こそあったもののある程度の手ごたえを感じることができました」と福住は専有走行を振り返った。

鈴鹿との相性の良さを感じ、「ドライビングでもまだアジャストできる」と福住は第 11 戦の予選に向けて自信をみせた。



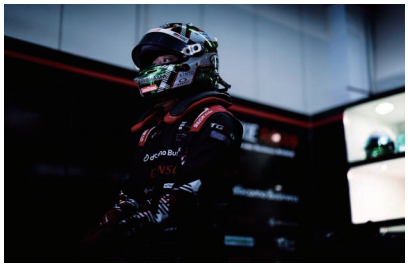
ROOKIE RACING

SUPER FORMULA

Round.11 QUALIFY

第 11 戦　公式予選

11 月 21 日（土） 天候：晴れ／路面：ドライ



迎えた 11 月 21 日（土）は、午前 9 時 50 分から第 11 戦の公式予選がスタートした。前日から風が強かった鈴鹿サーキットだが、この日もかなり風は強め。気温 13 度／路面温度 17 度というコンディションとはいえ、寒さは前日よりも感じるなかで Q1 が始まった。

専有走行で感じていた好フィーリングを結果に繋げるべく、福住はまずは Q1 の A 組に出走すると、アタックラップで 1 分 38 秒 319 を記録。きっちりと 4 番手につけ、Q2 進出を果たした。ただ、ライバル勢のタイムアップ幅が大きい。Q2 はさらに厳しい戦いになることも予想されたが、そのとおり Q2 では 1 分 37 秒 461 を記録したものの、結果は 8 番手となった。

「前日の専有走行からパフォーマンスは高いだろうとは思っていたものの、ライバルのポテンシャルが予選では高かったですね。Q2 でもわずかにミスがあったので、悔しい予選になってしまいました」と福住は予選を振り返った。

ただ、前回の鈴鹿では優勝を飾ることができたベースの決勝セットアップもある。NTT docomo Business ROOKIE はこれをベースに調整を進めていった。

Round.11 RACE

第 11 戦　決勝レース

11 月 21 日（土） 天候：晴れ／路面：ドライ

公式予選からわずか 4 時間ほどのインターバルで迎えた第 11 戦の決勝レースは、気温 14 度／路面温度 22 度というコンディションのもと、午後 2 時 35 分にスタートが切られた。

大きな混乱もなく進んでいったオープニングラップで、福住は予選グリッドからひとつポジションを落とし 9 番手につける。福住の前には #65 イゴール・オオムラ・フラガがつけており、福住はこれを追っていったが、逆に後方からは #39 大湯都史樹も接近。気を抜けない序盤の争いを展開していった。ただ、決して前を抜いていけるような感触ではない。混戦のなか 8 周目にピットウインドウがオープンすると、NTT docomo Business ROOKIE は福住をピットへ呼び戻し、タイヤ交換を実施した。早めのピットストップでアンダーカットを狙う作戦を採った。

ただその直後、序盤 16 番手を走っていた #19 鈴木斗輝哉がデグナーカーブでスピンを喫し、イン側のグリーンに車両を止めてしまった。このタイミングでセーフティカーが導入されたが、アウトラップの福住にとっては大きなロスになってしまう。前走車のスローペースに影響され、ロスはさらに拡大。14 周目にセーフティカーが解除されると、福住の順位は 18 番手までドロップしてしまっていた。





ただレース距離はまだ半分近くある。ここから福住は追い上げを目指したいところだったが、決勝レースを見据えて施したセットアップが機能せず、福住はペースを上げられない。17 周目には #4 笹原右京のピットインで 17 番手に浮上したものの、21 周目には #22 松下信治にも先行を許してしまい、ふたたび 18 番手となった。

25 周目には #22 松下がトラブルのためピットに戻ったことから、ふたたび福住は 17 番手に順位を戻したものの、「戦略や運もなかったですし、根本的に決勝ペースがぜんぜんありませんでした。悔しいレースになってしまいました」とその後も順位浮上はならず。そのまま 17 位でフィニッシュすることになった。

「いろいろと見直さなければならないところがたくさんあります」と福住は第 11 戦を振り返った。第 5 戦で優勝を飾ったパッケージでもこうして苦しいレースになってしまうことが今のスーパーフォーミュラのシビアさでもある。チームは第 12 戦での逆襲を期した。

ROOKIE RACING

SUPER FORMULA

Round.12 QUALIFY

第 12 戦　公式予選

11 月 22 日（日） 天候：晴れ／路面：ドライ



第 11 戦から一夜明けた 11 月 22 日（日）の鈴鹿サーキットは、晴天となっていたが気温 11 度／路面温度 14 度と厳しい冷え込みとなった。ただ、金曜から悩まされてきた風はやや収まっている状況だった。

そんな中、午前 9 時 15 分から始まった第 12 戦の公式予選で、福住は Q1 の A 組から出走。アタックに入っていった。

「昨日も予選のパフォーマンスはそれほど悪くなかったので、『どうすればもう少し前にいけるか』をチームと考え少しアジャストしました」という福住は、１分 37 秒 498 を記録し 3 番手へ。Q2 進出を果たした。

福住と NTT docomo Business ROOKIE はさらにセットアップを改善。午前 9 時 50 分から行われた Q2 に臨んだ。

ここで福住は、チェッカー周のアタックラップで一閃。１分 36 秒 642 を記録し 2 番手につけた。惜しくもポールポジションには届かなかったが、GR 勢のトップは取り戻してみせた。

「昨日の第 11 戦が本当にダメだったので、決勝へまた考えていかないといけない」と福住は気を引き締めた。「しっかりとみんながやりきれるようなレースに」というのが最終戦への目標となった。

Round.12 RACE

第 12 戦　決勝レース

11 月 22 日（日） 天候：曇り／路面：ドライ

第 11 戦同様、約 4 時間のインターバルで迎えた第 12 戦の決勝レース。午前は晴天に恵まれていた鈴鹿サーキットだが、午後は雲が増え、気温 13 度／路面温度 18 度というコンディションで午後 1 時 50 分に決勝レースが始まった。

フロントロウの 2 番手からスタートした福住は、グリッドそのままの 2 番手で 1 コーナーに入っていく。しばらくは先頭を走る #16 野尻智紀を追いつつ、３番手の #1 岩佐歩夢をやや引き離していった。ただ、７周目には今季チャンピオンの #6 太田格之進が 3 番手に。気を置けない序盤戦が続いていた。

そんな中、８周を過ぎピットウインドウがオープンする。NTT docomo Business ROOKIE は戦略面で 8 周でピットインした #1 岩佐をマークしつつピットタイミングをうかがうと、11 周を終え福住をピットに呼び戻した。ひさびさの表彰台獲得に向けチームは抜群の作業を行うと、福住をコースに戻した。





ただ、#1 岩佐がアンダーカットを決めており、アウトラップで苦しんだ福住の前に入ってしまった。タイヤがフレッシュなうちに福住は #1 岩佐をオーバーテイクしたかったが、前にはピットインを遅らせる戦略を採っていた #28 小林利徠斗が走行を続けており、そのスリップストリームをうまく使っていた #1 岩佐をなかなかオーバーテイクすることができなかった。

この第 12 戦は早めのピットインを行った組とステイアウトを選んだ陣営が分かれることになったが、レース終盤の 29 周目に #3 ルーク・ブラウニングがピットインすると、全車が作業を終えることになった。この時点で福住の順位は 4 番手。チェッカーに向けて福住はなんとか #1 岩佐を攻略し表彰台を掴もうとプッシュを続けたが、31 周目のチェッカーを迎えることに。福住は第 12 戦を 4 位で終えた。

シーズンの最終戦で表彰台が欲しいところではあったが、今季最大の苦戦とも言えた第 11 戦からチームができることをやり尽くしリカバリーを果たし、トップ争いに戻ることができた。ただ、この戦いを毎戦続けなければ、チャンピオンへの道は遠い。

2026 年はシーズン 2 勝、福住はランキング 4 位、NTT docomo Business ROOKIE はチームランキング 6 位で終えた。2027 年、次なる目標はさらなる高みだ。新たな境地へ向け、チームは前進していく。

ROOKIE RACING

SUPER FORMULA

VOICE ドライバー／監督コメント



Nirei FUKUZUMI DRIVER 福住仁嶺

「専有走行からパフォーマンスは高そうだとは思いましたが、第 11 戦の予選からライバルが速く、決勝でも優勝した第 5 戦をベースにアジャストしたものの、全然ペースが良くなかったです。第 12 戦に向けていろいろなヒントを探りアジャストし 2 番手につけられましたが、決勝では第 11 戦のこともあり不安もありました。ただ、課題を分析することができました。序盤はトップについていきましたが、内圧が上がってからペースが悪くなってしまいました。アウトラップには課題があったので、それが表彰台に届かなかった原因だと思います。4 位で表彰台に乗れませんでしたが、第 11 戦を考えると力強いレースができたと思います」



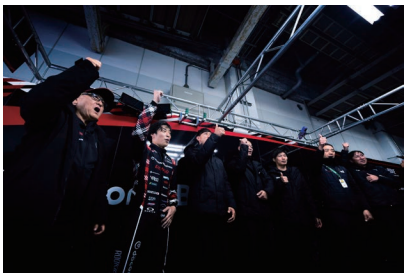
Hiroaki ISHIURA GM / DIRECTOR 石浦宏明

「専有走行から好調でしたが、第 11 戦から風向きなどもあり、予選、決勝とも思ったほどパフォーマンスが出せませんでした。第 11 戦ではクルマに不具合があるのかと思うくらいでしたが、不具合はなかったので、第 12 戦に向けてエンジニアとドライバーでいろいろ考えて進化させられました。予選からかなり速そうでしたが、決勝に向けて不安が残る状態でした。ただ決勝ではかなりレベルアップできていましたね。力強いレースができていましたが、ピットの判断もいまひとつだったかもしれません。さらにレベルアップが必要ですが、盛り返せるだけのチーム力もついたと感じたので、良いシーズンの締めくくりになったと思います」

PHOTO GALLERY フォトギャラリー









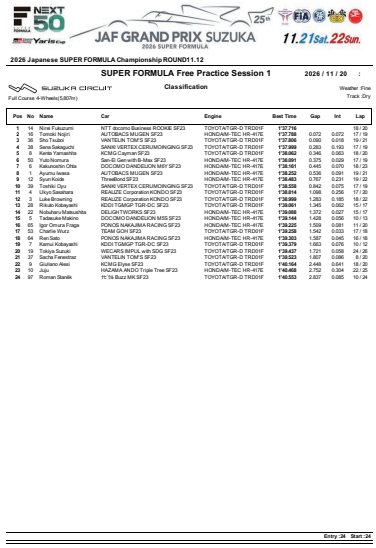




ROOKIE RACING

SUPER FORMULA

RESULT リザルト一覧



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

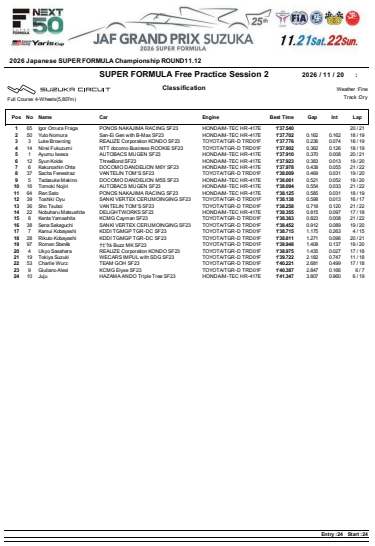
SUPER FORMULA Free Practice Session 1　2026 / 11 / 20

SUZUKA CIRCUIT　Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Best Time	Gap	Int	Lap
1	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	**1'37.716**			18 / 20
2	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.788	0.072	0.072	17 / 19
3	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.806	0.090	0.018	19 / 21
4	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.999	0.283	0.193	18 / 19
5	6	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.062	0.346	0.063	18 / 20
6	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.087	0.371	0.025	19 / 20
7	0	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.161	0.445	0.074	18 / 23
8	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.252	0.536	0.091	19 / 21
9	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.453	0.737	0.201	19 / 22
10	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.558	0.842	0.075	17 / 19
11	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.614	0.898	0.256	17 / 20
12	3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.999	1.283	0.185	16 / 22
13	28	Rikuto Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.061	1.345	0.062	15 / 17
14	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.088	1.372	0.027	15 / 17
15	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.144	1.428	0.056	10 / 13
16	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.225	1.509	0.081	11 / 20
17	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.258	1.542	0.033	17 / 18
18	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.303	1.587	0.045	16 / 18
19	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.379	1.663	0.076	10 / 12
20	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.437	1.721	0.058	24 / 26
21	99	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.455	1.739	0.018	21 / 22
22	9	Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'40.164	2.448	0.641	16 / 20
23	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'40.468	2.752	0.304	22 / 25
24	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'40.553	2.837	0.085	10 / 24

Entry: 24　Start: 24



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

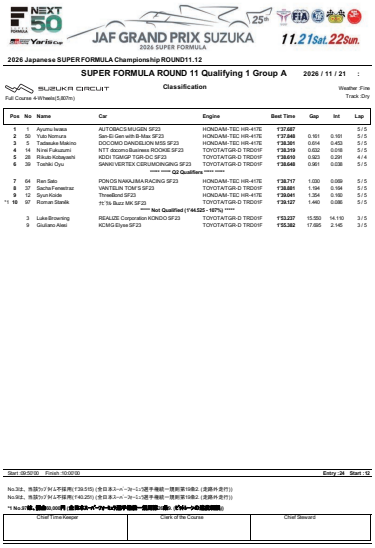
SUPER FORMULA Free Practice Session 2　2026 / 11 / 20

SUZUKA CIRCUIT　Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Best Time	Gap	Int	Lap
1	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	**1'37.540**			20 / 21
2	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.762	0.162	0.162	18 / 19
3	3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.776	0.236	0.074	18 / 19
4	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.902	0.362	0.126	18 / 19
5	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.910	0.370	0.008	20 / 21
6	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.923	0.383	0.013	19 / 20
7	0	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.934	0.394	0.011	21 / 22
8	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.939	0.399	0.005	21 / 22
9	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.952	0.412	0.013	19 / 20
10	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.094	0.554	0.033	21 / 22
11	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.125	0.585	0.031	18 / 19
12	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.138	0.598	0.013	16 / 17
13	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.258	0.718	0.120	21 / 22
14	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.353	0.813	0.095	17 / 18
15	6	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.363	0.823	0.010	21 / 22
16	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.452	0.912	0.089	19 / 20
17	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.715	1.175	0.263	4 / 15
18	28	Rikuto Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.811	1.271	0.096	20 / 21
19	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.956	1.416	0.145	19 / 20
20	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.973	1.433	0.017	17 / 18
21	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.275	1.735	0.302	17 / 18
22	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'40.221	2.681	0.459	17 / 18
23	9	Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'40.387	2.847	0.166	6 / 7
24	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'41.347	3.807	0.960	6 / 19

Entry: 24　Start: 24



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 11 Qualifying 1 Group A　2026 / 11 / 21

SUZUKA CIRCUIT　Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Best Time	Gap	Int	Lap
1	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	**1'37.687**			5 / 5
2	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.848	0.161	0.161	5 / 5
3	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.301	0.614	0.453	5 / 5
4	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.319	0.632	0.018	5 / 5
5	28	Rikuto Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.610	0.923	0.291	4 / 4
6	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.648	0.961	0.038	5 / 5
			***** Q2 Qualifiers *****					
7	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.717	1.030	0.069	5 / 5
8	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.881	1.194	0.164	5 / 5
9	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.041	1.354	0.160	5 / 5
10	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.127	1.440	0.086	5 / 5
			***** Not Qualified (1'44.525 - 107%) *****					
3		Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'53.237	15.550	14.110	3 / 5
9		Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'53.382	17.695	2.145	3 / 5

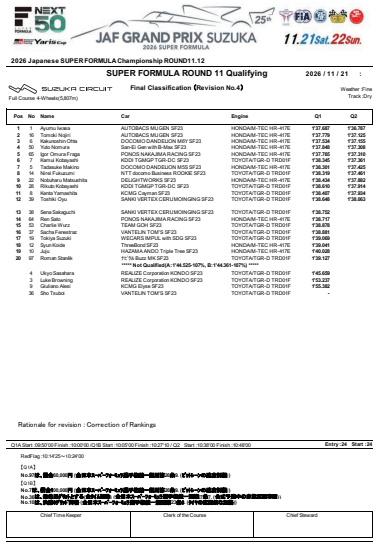
Start: 09:50'00　Finish: 10:02'00　Entry: 24　Start: 10

No.3は、当該ラップタイムが採用(1'39.515)（全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第10条2（走路外走行））

No.3は、当該ラップタイムが採用(1'40.200)（全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第10条2（走路外走行））

*1 No.37は、[redacted]

Chief Time Keeper	Clerk of the Course	Chief Steward



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 11 Qualifying　2026 / 11 / 21

SUZUKA CIRCUIT　Final Classification (Revision No.4)　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Q1	Q2
1	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	**1'37.687**	**1'36.787**
2	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.776	1'37.125
3	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.534	1'37.155
4	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.848	1'37.308
5	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.765	1'37.310
6	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.345	1'37.361
7	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.301	1'37.425
8	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.319	1'37.661
9	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.456	1'37.992
10	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.610	1'38.064
11	6	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.447	1'37.934
12	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.648	1'38.063
13	36	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.752	
14	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.717	
15	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.878	
16	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.881	
17	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.088	
18	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.041	
19	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'40.028	
20	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'39.127	
			***** Not Qualified(A:1'44.525-107%, B:1'44.361-107%) *****			
4		Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'45.659	
3		Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'53.237	
9		Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'53.382	
36		Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	-	

Rationale for revision : Correction of Rankings

Q1A Start: 09:50'00 Finish: 10:00'00 /Q1B Start: 10:05'00 Finish: 10:27'10 / Q2　Start: 10:38'00 Finish: 10:48'00　Entry: 24　Start: 24

Red Flag: 10:14'25～10:24'00

【Q1A】

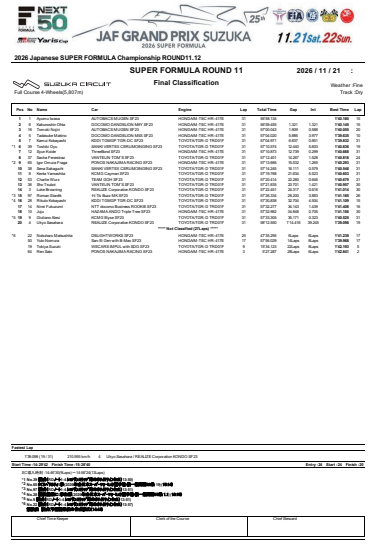
No.37は、[redacted]

【Q1B】

No.7は、[redacted]

No.19は、[redacted]

Chief Time Keeper	Clerk of the Course	Chief Steward



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 11　2026 / 11 / 21

SUZUKA CIRCUIT　Final Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Lap	Total Time	Gap	Int	Best Time	Lap
1	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'56.134			**1'36.194**	19
2	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'56.645	0.511	0.511	1'36.196	16
3	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'57.010	0.876	0.365	1'36.348	19
4	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'58.026	1.892	1.016	1'36.301	19
5	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.971	2.837	0.945	1'36.833	31
6	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'59.171	3.037	0.200	1'36.319	19
7	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'59.511	3.377	0.340	1'36.041	19
8	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'00.021	3.887	0.510	1'36.881	19
9	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	60'00.268	4.134	0.247	1'36.717	19
10	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'00.441	4.307	0.173	1'36.610	19
11	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'00.615	4.481	0.174	1'36.648	19
12	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'00.881	4.747	0.266	1'36.758	19
13	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'01.124	4.990	0.243	1'36.878	19
14	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	60'01.377	5.243	0.253	1'36.765	19
15	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	60'02.072	5.938	0.695	1'36.456	19
16	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	60'02.992	6.858	0.920	1'36.199	19
17	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'03.750	7.616	0.758	1'36.439	19
18	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	60'12.063	15.929	8.313	1'36.998	19
			***** Not Classified (75% rule) *****							
19	3	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	25	47'39.295	6 Laps	6 Laps	1'36.208	19
20	65	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	17	37'56.228	14 Laps	8 Laps	1'36.998	11
21	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	9	19'54.133	22 Laps	8 Laps	1'36.199	9
22	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	3	5'37.287	28 Laps	6 Laps	1'42.800	2

Fastest Lap

7.8.0(8) (19 / 31)　213.900 km/h　4　Ukyo Sasahara / REALIZE Corporation KONDO SF23

Start Time: 09:30'02　Finish Time: 15:30'02　Entry: 24　Start: 24　Finish: 22

RED FLAG : 10:14'25 (Lap:---) ～ 10:24'00 (Lap:---)

*1 No.3[redacted]

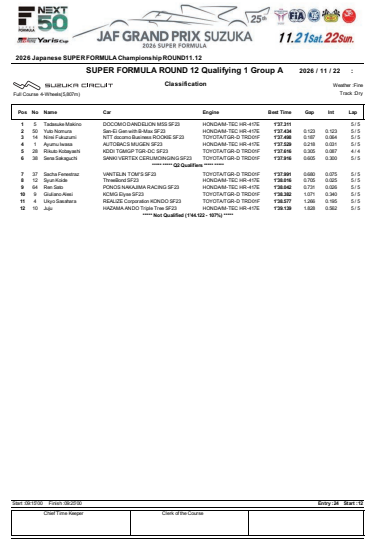
*2 No.6[redacted]

*3 No.37[redacted]

*4 No.19[redacted]

*5 No.3[redacted]

Chief Time Keeper	Clerk of the Course	Chief Steward



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 12 Qualifying 1 Group A　2026 / 11 / 22

SUZUKA CIRCUIT　Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Best Time	Gap	Int	Lap
1	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	**1'37.311**			5 / 5
2	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.434	0.123	0.123	5 / 5
3	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.498	0.187	0.064	5 / 5
4	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.529	0.218	0.031	5 / 5
5	28	Rikuto Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.616	0.305	0.087	4 / 4
6	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.916	0.605	0.300	5 / 5
			***** Q2 Qualifiers *****					
7	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.991	0.680	0.075	5 / 5
8	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.046	0.735	0.055	5 / 5
9	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.042	0.731	0.026	5 / 5
10	9	Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.382	1.071	0.340	5 / 5
11	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.577	1.266	0.195	5 / 5
12	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.139	1.828	0.562	5 / 5
			***** Not Qualified (1'44.152 - 107%) *****					

Start: 09:10'00　Finish: 09:22'00　Entry: 24　Start: 12

Chief Time Keeper	Clerk of the Course	Chief Steward



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 12 Qualifying　2026 / 11 / 22

SUZUKA CIRCUIT　Final Classification　Weather: Fine　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Q1	Q2
1	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	**1'37.140**	**1'36.591**
2	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.468	1'36.643
3	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.529	1'36.823
4	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.571	1'36.675
5	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.311	1'36.913
6	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.940	1'36.950
7	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.910	1'37.166
8	50	Yuki Nomura	Sari-E Gen with B-Max SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'37.434	1'37.128
9	28	Rikuto Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.616	1'37.208
10	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.672	1'37.569
11	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.916	1'37.654
12	3	Luke Browning	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.659	2'00.277
13	9	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.958	
14	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.991	
*1	15	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.946	
16	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.016	
17	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'37.951	
18	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.042	
19	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.065	
20	9	Giuliano Alesi	KCMG Elyse SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.382	
21	22	Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'38.067	
22	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	1'38.577	
23	10	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'39.139	
			***** Not Qualified(A:1'44.152-107%, B:1'43.939-107%) *****			
	65	Igor Omura Fraga	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	1'53.366	

Q1A Start: 09:10'00 Finish: 09:20'00 / Q1B Start: 09:25'00 Finish: 09:40'00 / Q2 Start: 09:50'00 Finish: 10:00'00　Entry: 24　Start: 24

【Q2】

No.32は、当該ラップタイムが採用(1'37.430)（全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則第10条2（走路外走行））

*1 No.53は、決勝グリッド降格（公式通知No.7(ﾀｲﾔ交ﾁｪ)違反2打）(1'21.21)

Chief Time Keeper	Clerk of the Course	Chief Steward



2026 Japanese SUPER FORMULA Championship ROUND1.11.12

SUPER FORMULA ROUND 12　2026 / 11 / 22

SUZUKA CIRCUIT　Final Classification　Weather: Cloudy　Track: Dry

Full Course 4-Wheels(5.807m)

Pos	No	Name	Car	Engine	Lap	Total Time	Gap	Int	Best Time	Lap
1	16	Tomoki Nojiri	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'56.400			**1'36.182**	31
2	6	Kakunoshin Ohta	DOCOMO DANDELION MSY SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'56.927	0.527	0.527	1'36.183	31
3	1	Ayumu Iwasa	AUTOBACS MUGEN SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'56.956	0.556	0.029	1'36.132	31
4	14	Ninel Fukuzumi	NTT docomo Business ROOKIE SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'57.203	0.803	0.247	1'36.319	19
5	5	Tadasuke Makino	DOCOMO DANDELION MSS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'57.306	0.906	0.103	1'36.301	19
6	7	Kamui Kobayashi	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'57.360	0.960	0.054	1'36.833	31
7	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'57.388	0.988	0.028	1'36.041	19
8	38	Sena Sakaguchi	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'57.721	1.321	0.333	1'36.610	19
9	39	Toshiki Oyu	SANKI VERTEX CERUMOINGING SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'57.921	1.521	0.200	1'36.648	19
10	64	Ren Sato	PONOS NAKAJIMA RACING SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'58.012	1.612	0.091	1'36.717	19
*1	15	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.146	1.746	0.134	1'36.878	19
12	36	Sho Tsuboi	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.212	1.812	0.066	1'36.758	19
13	9	Kenta Yamashita	KCMG Cayman SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.273	1.873	0.061	1'36.958	21
14	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.356	1.956	0.083	1'36.881	19
15	53	Charlie Wurz	TEAM GOH SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.442	2.042	0.086	1'36.878	19
16	12	Syun'Koide	ThreeBond SF23	HONDAM-TEC HR-417E	31	59'58.516	2.116	0.074	1'36.041	19
17	19	Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.564	2.164	0.048	1'36.439	19
18	97	Roman Stanek	ﾃｸﾆｶ Buzz MK SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.594	2.194	0.030	1'36.065	21
19	4	Ukyo Sasahara	REALIZE Corporation KONDO SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	31	59'58.649	2.249	0.055	1'36.577	31
20	37	Sacha Fenestraz	VANTELIN TOM'S SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	30	59'58.546	1Lap	24.063	1'36.356	30
*1	21	Juju	HAZAMA ANDO Triple Tree SF23	HONDAM-TEC HR-417E	27	59'51.101	4Laps	3Laps	1'36.478	23
			***** Not Classified (3Laps rule) *****							
22		Nobuharu Matsushita	DELIGHTWORKS SF23	HONDAM-TEC HR-417E	26	49'19.868	5Laps	1Lap	1'36.634	13
23		Ryuichiro Tomita	KIDOTGMGP TGR-DC SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	19	34'57.317	12Laps	7Laps	1'36.998	19
24		Tokiya Suzuki	WECARS IMPUL with SDG SF23	TOYOTATGR-D TRD01F	18	33'13.017	13Laps	1Lap	1'36.289	18

Fastest Lap

7.8.0(8) (31 / 31)　213.900 km/h　16　Kakunoshin Ohta / DOCOMO DANDELION MSY SF23

Start Time: 15:30

ROOKIE RACING

SUPER FORMULA

Our activities are supported by all partners

ROOKIE Racing の活動は、多くの皆さまのご協力によって支えられています

NTT docomo Business

DENSO

MITSUI & CO.

HAYASHI TELEMPU

VTEC

NSK

SMBC

KINTO

OGURA CLUTCH

vuteq

TAMIYA

ENKEI

asics

PUMA

ThreeBond